

バーモントカップ 第26回全日本少年フットサル選手権熊本県大会

大会要綱

主 催 (一社) 熊本県サッカー協会
主 管 (一社) 熊本県サッカー協会フットサル委員会
熊本県フットサル連盟
特別協賛 ハウス食品株式会社

バーモントカップ 第26回全日本少年フットサル選手権熊本県大会

1. 目的

広く世界の人々に親しまれているフットサルを、熊本県内において少年層からの普及徹底を図る

2. 主催

(一社)熊本県サッカー協会

3. 主管

(一社)熊本県サッカー協会フットサル委員会 熊本県フットサル連盟

5. 特別協賛

ハウス食品株式会社

6. 協賛

7. 期間

予選：2016年7月2日(土) 決勝：2016年7月3日(日)

8. 会場

予選リーグ：アズエルスポーツパーク(7月2日) 決勝トーナメント：EFKフットサルフィールド(7月3日)

9. 表彰

ベスト4チームを表彰する。

10. 募集チーム

32チーム

11. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
- ② 前項のチームに所属する12歳未満の選手であること。女子の登録も可とする

(2) サッカーチームの場合

- ① JFAに「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
- ② 前項のチームに所属する12歳未満の選手であること。女子の登録も可とする。
- ③ 上記のチームに登録された選手であること。
- ④ 上記の定めるチームには、1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。
- ⑤ 女子の出場・登録を認める。
- ⑥ 引率者は該当チームを指導把握し、責任を負うことのできるものであること。
- ⑦ 参加・登録選手は、保護者の同意のあるものに限る。
- ⑧ チームの責任において、傷害保険に加入していること。

12.参加申込

- ①参加申込書に記載しうる人員は、選手20名・役員は4名を上限とする。
- ②参加希望チームは、所定の申込み方法にて申込みをすること。書類は後日メールにて送付する。
書類提出締切日は監督会議時とし、書類提出後の内容変更などは一切認めない。
- ③申込み方法：大会登録票、メンバー提出用紙を記入、データ添付し下記アドレスに申し込むこと。
熊本県フットサル委員会：futsal@kumamoto-fa.com
申し込み締め切り 6月15日(水) 18:00必着

13.参加料等

- 参加料10000円を下記口座に振り込むこと。
- 肥後銀行 普通 浜線支店
名義 一般社団法人熊本県サッカー協会 会長 田川憲生
(イッパシヤダンホウシクマモケンサッカキョウカイクイオウタガワケンセイ)
※振り込み名義は【0702 チーム名】でお願いします。

14. 競技形式 (参加チーム数によっては競技形式を変更する場合もある)

- ①予選リーグ：32チームを4チーム×8グループにわけてリーグ戦を行い、各グループの代表を決定する。
- ②予選リーグにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち3・引分け1・負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
(1) 得失点差・(2) 総得点数・(3) 当該チーム間の対戦成績・(4) 抽選
- ③各ブロックの総合2位チームが決勝トーナメント進出方法は下記の通りとする。 **(32チーム満たない場合)**
(1) 全試合の勝点合計 (2) 全試合の得失点差 (3) 全試合の総得点数 (4) 抽選

15. 競技規定

- (公財) 日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については本大会の規定を定める。
- ① ピッチサイズ：原則として30m~40m×15m~20m。センターサークル半径2.5m~3m・ペナルティエリア1/4円ラインの半径5m~6m・第2ペナルティーマーク8m~10m・交代ゾーン4m~5m・ペナルティーマーク5m~6mとする。
 - ②使用球
アディダス社製 フットサル3号ボール
 - ③競技者の数 (全国大会要項に準じます)
(1) 交代要員の数：5名以内
(2) ベンチ入り人数：8名以内 (交代要員5名以内・役員3名以内)
 - ④競技者の用具
(1) シューズ：予選リーグ、決勝トーナメント共に、スパイクは不可とするが、トレーニングシューズは可とする。
(2) すねあて：必ず着用のこと
 - ⑤試合時間
(1) 予選リーグ・準決勝：24分間 (前後半各12分間) のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする (前半終了から後半開始まで)
(2) 決勝戦：30分間 (前後半各15分間) のランニングタイムとし、ハーフタイムインターバルは5分間とする。
 - ⑥試合の勝者を決定する方法 (競技時間内で勝敗が決しない場合)
(1) 予選リーグ：引分け
(2) 決勝トーナメント (決勝を除く)：PK方式により勝敗を決定する。
(3) 決勝戦：6分間 (前後半各3分間) の延長戦を行い、決しない場合はPK方式にて勝敗を決定する。

- (4) 延長戦に入る前のインターバル：5分間 PK方式に入る前のインターバル：1分間
- ⑦本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ⑧予選リーグでの警告の累積が1回の場合、決勝トーナメントには累積は持ち越さないものとする。
- ⑨本大会にて退場を命じられた選手については、次の1試合に出場できずそれ以降の処置については、本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。

16. ユニフォーム等

- ①ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）は正の他に副として、正と色彩が異なり審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものができるユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。（フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも。）
- ② シャツの前、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- ③選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ユニフォームの色・選手固有番号は書類提出後の変更は認めない。
- ④パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の番号を付けること。
- ⑤ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に基づき、承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。なお、県サッカー協会へ提出したユニフォーム広告承認申請の写しを携帯しておくこと。
- ⑥その他の事項については(公財)日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。

17. 選手数

キックオフ時に3名に満たない場合は棄権扱いとする。

18. その他

- ①大会要項に違反または不正な行為が発覚した場合は、(一社)熊本県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて処分を決定するものとする。
- ②競技中交代要員選手は必ずユニフォームの色と異なるビブスを着用すること。
- ③ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは対5またはその時点のスコアがそれ以上であれば、そのスコアで敗戦したものとみなす。
- ④本大会の規律委員会は、主催及び主管団体の代表者複数名により構成される。
- ⑤試合中、練習中を問わず場内外の器物を破損した場合は、当該チームにおいて弁償するものとする。併せて、場内外で負傷が発生した場合は、当該チームが処置をし、主催及び主管団体は一切責任は負わない。
- 大会終了後、連絡ない破損が会場より通告があった場合、当日に試合した全チームで折半し修理代を支払う。
- ⑥チームは一般的なマナーを遵守すること。
- ⑦本大会の優勝チームは平成28年8月12～14日に東京都にて行われる第25回全日本少年フットサル大会（全国大会）へ熊本県代表として出場する義務を負う。
- ⑧本大会2位、3位チームは平成28年12月17・18日大分県べっぶアリーナにて開催される九州少年フットサル大会に出場する義務を負う。（上位2チームが出場しない場合、ベスト4チームより推薦するものとする）
- ⑨決勝トーナメントは、マッチコーディネーションミーティングを行う。
- ⑩公共施設使用のため、施設の指示・使用上の注意をしっかりと守ること。
- ⑪予選リーグ・決勝トーナメントの会場設営の協力を各チーム1名以上お願いする場合がある。

19.大会に関する問い合わせ先：☆ (一社)熊本県サッカー協会フットサル委員会 事務局

Eメール：futsal@kumamoto-fa.com